

真庭SDGsパートナー宣言書

企業・団体名 真庭圏域危険物安全協会
 代表者名 会長 内藤 貴嗣

次のとおり真庭市とともに持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（○を入れてください。）複数選択可

(1)貧困 1 貧困をなくそう	(2)飢餓 2 飢餓をゼロに	(3)保健 3 すべての人に健康と福祉を	(4)教育 4 質の高い教育をみんなに
(5)ジェンダー 5 ジェンダー平等を實現しよう	(6)水・衛生 6 安全な水とトイレを世界中に	(7)エネルギー 7 持続可能なエネルギーをみんなに	(8)成長・雇用 8 働きがいも経済成長も
(9)イノベーション 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	(10)不平等 10 人や国の不平等をなくそう	(11)都市 11 住み続けられるまちづくりを	(12)生産・消費 12 つくる責任 つかう責任
(13)気候変動 13 気候変動に具体的な対策を	(14)海洋資源 14 海の豊かさを保ちよう	(15)陸上資源 15 陸の豊かさを保ちよう	(16)平和 16 平和と公正をすべての人に
(17)実施手段 17 パートナーシップで目標を達成しよう			

2 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する内容

【⑥水・衛生】

危険物安全協会関係事業所には、給油取扱所が多数あります。また、真庭市は、旭川源流に位置するため、油分を河川へ出さないことは当然ですが、車両の洗車を実施するにあたり洗車剤等の使用には環境汚染を考慮し、水質へ影響を及ぼさない様に取り組んでいる。

【⑦エネルギー】

現在、全国的にSS過疎地域の増加が懸念されているところです。真庭圏域においてもガソリンスタンドが年々減少しているのが現状である。国からの指針で様々な方法が試験的に行われています。そうした中で、SS過疎地区へ燃料を効率的に安定供給できる方法を模索しながら行っています。

【⑧成長・雇用】

当会員は、製造業、サービス業、物流業等様々な企業が危険物安全協会会則に賛同し集まった会である。各企業は、真庭市在住の人材を多く雇用し地域経済に貢献している。

【⑪都市】

SS過疎地区にも安定した燃料供給を行うことが、離農への歯止めをかけ農地の荒廃を防ぎ、農地に人の手が入ることで、地域の自然や文化の保存につながる。また、真庭市内には、災害時に燃料が供給できる住民拠点SSが7か所あり有事の際でもライフラインの確保ができる災害に強い街づくりに貢献している。

企業・団体の事業等において、持続可能な開発目標（SDGs）の達成にどのように貢献するか、1で○を入れたSDGs目標（ゴール）の達成にどのように貢献するかなどを記載してください。